令和 6 年度 まちづくりでつながる日　報告

1 日　時　令和 7 年 2 月 7 日（金） 13:30～16:50

2 会　場　松江市市民活動センター 5 階 交流ホール
（松江市白潟本町 43 番地)

3 目　的　（「まちづくりを考える日」で行った地域の取り組み事例を受けて）地域の課題を発見し、その解決に向けてアイデアを検討したり、提案できる場を提供することで、市民、NPO、企業、行政等が知恵を出し合い、充実化を図りながらつながって、新たな価値を創造する一助とする。

4 内　容　市民活動・地域活動の提案

5 プログラム
【開会】
【第1部】　提案事業の発表・共有
【第2部】　グループワーク
【第3部・閉会】グループワークの成果共有
【閉会後】　フリートークタイム

6 提案事業
・ひらめき・夢・実行力・協力を育む松江 SPEED の挑戦
（松江 SPEED）
・古志原団地生活お助けプロジェクト
（古志原団地生活お助け隊）
・水辺と公共交通の概念を変える!狐森島開拓プロジェクト
（ミライソウゾウ会議）

7 参加状況

区分	参加者数
市民	2
行政・公的機関（社協、地区社協、公民館含む）	7
松江市町内会・自治会連合会関係者	2
市民活相談体	7
企業	7
学生	4
市議会議員	1
参加者 合計	**30**
ファシリテーター	**7**
提案団体	**7**
主催者・事務局・企画運営委員	**16**
合計	**60**

8 当日の様子

（1）【開会】

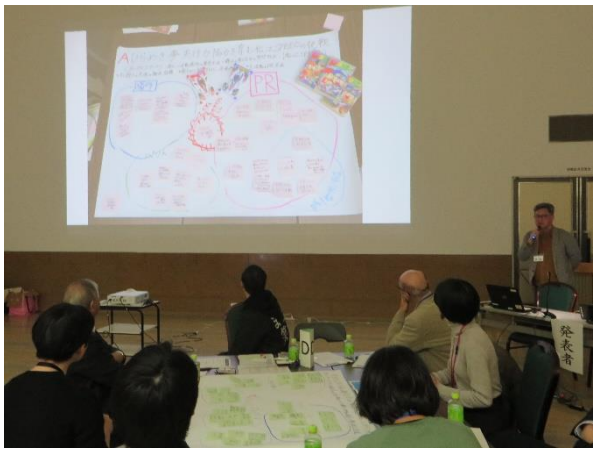
（2）【第1部】提案発表・共有

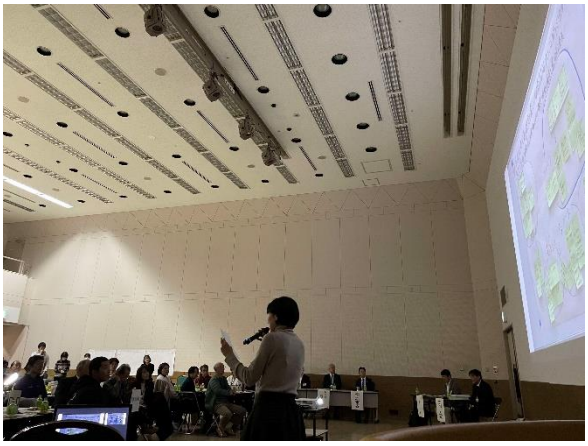
提案団体の発表の様子

(3)【第２部】グループワーク

グループワークの様子

【第３部&閉会】グループワークの成果共有





グループワークの成果共有の様子

【イベント終了後】応援カードの記入・貼付、交流会

参加いただいたみなさまに、提案団体に対して、「応援カード」を書いて貼っていただきました。
応援や励ましの言葉、お手伝いできることやアドバイスなど、様々なメッセージをいただきました。
その後の交流会では、飲み物やお菓子をいただきながら、リラックスした雰囲気の中で、情報交換をされる方の姿が印象的でした。

10 アンケートより（抜粋）

【回収状況】

参加者数	回収数	回収率
32	28（紙：24 ネット：4）	88%（小数点以下四捨五入）

・今後も継続して参加したい。

・何か始めたいと考えはじめたところでした。
事例を知れる機会としてとても良かったです。

・課題に対して、様々な意見が出て参考になった。
自分で思いつかなかった案等、今後のまちづくりを考える際に参考になる意見が多かった。

・とても良い会でした。
ありがとうございました。

・「まちづくり」につながる良いイベントでした。

・とても参考になりました。

11 まとめ

今回で 3 回目の開催であり、前回と同様、グループワーク形式でアイデアを出し合う「まちづくりでつながる日」を開催した。

参加者の方からは、「自分で思いつかなかった案等、今後のまちづくりを考える際に参考になる意見が多かった」「『まちづくり』につながる良いイベントでした」との声をいただき、参加者自身がまちづくりに参加するきっかけになったのではないかと考えている。

提案団体の方からは、【第 3 部】グループワークの成果共有で「自分たちが思いついていない新しい発想があった」「市だけでなく、社会福祉協議会や県の補助金を教えてもらった」「自分たちが探していたスキルをお持ちの方とつながりが持てた」など、「有意義な時間だった」と前向きな成果を報告いただけた。

イベント終了後のフリートークタイムでは、飲み物を交えながらグループワークでは話しきれなかったことや、他テーブルのトークテーマについて積極的な意見交換がなされた。

ファシリテーターには市民活動団体の方、ふるさと島根定住財団の方、松江地域おこし協力隊など、自ら地域活動に関わっておられる方や日ごろ市民活動団体を支援しておられる方にご協力をいただき、グループワークを円滑に進めていただいた。

また本イベントはNPO 団体・島根大学・連合島根・公民館・社協・松江市のそれぞれの役員や学生、職員などから構成される「松江市まちづくり企画運営委員会」が企画・運営を行い、日ごろから市民活動・地域活動にご尽力くださっている方々のご協力があって開催をすることができた。

次年度に向けては提案団体・参加者ともに有意義なイベントとなるよう、イベントの内容や取り扱うテーマなどを改めて検討したい。また、今以上に若い方や女性が増えると、意見の幅が広

がり、深みも増すと思われるので、引き続き開催時期や日時などを見直すなどして、様々な方に参加いただける会となることを期待したい。